

「ほんまやばいで

2.16 シンポジウム

TPP」

と き / 2014年2月16日(日) 午後1時半開会

ところ / 大阪市立中央会館(集会後、なんばまでデモ)

講 演 / 大野和興さん(農業ジャーナリスト)

萩原 進さん(三里塚農民)

資料代 / 1,000円

NO
Tpp

反対

CHIE
FUKUDA
OKA

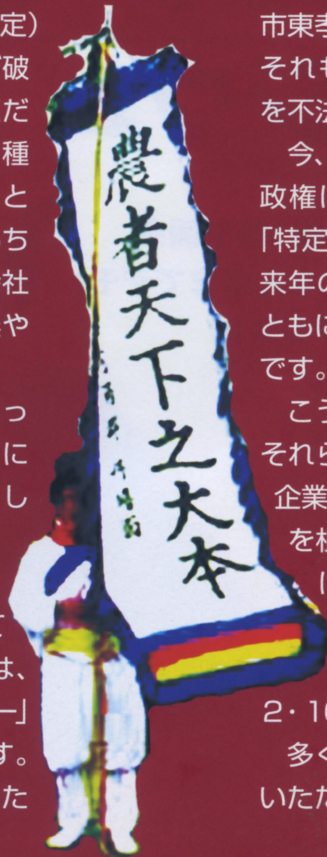


「ほんまやばいで TPP」2・16 シンポジウム

安倍政権は、TPP(環太平洋経済連携協定)の交渉に参加し、私たちの暮らしを根こそぎ破壊しようとしています。TPPは農業の問題だけではありません。医療、雇用と仕事、各種保険、庶民の少ない預金までが、アメリカとグローバル資本の餌食にされてしまいます。もちろん農業は「市場経済」に放り込まれ、株式会社の参入や利益追求の手段に落とされます。農や食の安全など願うべくもないでしょう。

ISDS(投資家と国家の紛争解決)条項によって、アメリカと多国籍巨大企業が思うままに日本の市場や経済、つまりは私たちの暮らしを蚕食することになります。

一方で、国策の名のもとに沖縄米軍基地の固定化、辺野古新基地の建設がねらわれています。私たちの関西、京都の京丹後市では、農地が戦争のための「米軍のXバンドレーダー」基地建設に取り上げられようとしています。成田(三里塚)では空港拡張のために、いままた



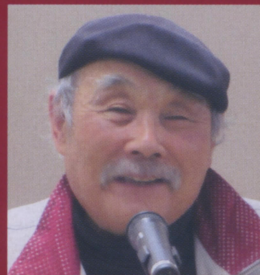
市東孝雄さんの農地を強奪しようとしています。それも、ほんらい「農地を守る」ための農地法を不法に使ってです。

今、戦争をするための治安強化に向けて、安倍政権は、「国家安全保障会議設置法」に続き、「特定秘密保護法」を手にしようとしています。来年の国会に提出するといわれる「共謀罪」とともに、人々を縛り付け、監視する政治への転換です。

こうした国策を掲げ、政治が転換される中で、それらと一体となったTPP加盟は、巨大多国籍企業の動きを一気に加速させ、私たちの暮らしを根底から破壊し、農と食の安全を奪うことになるでしょう。

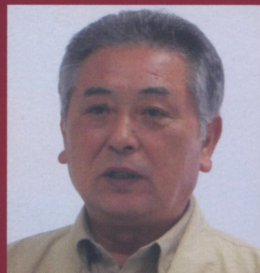
私たちは、このようなTPP参加に反対し、下記の要領で『ほんまやばいで TPP 2・16 シンポジウム』を開催いたします。

多くの方が、この取り組みに賛同していただけるよう心から訴えます。



大野和興さん

1940年愛媛県に生まれる。県立島根県農科大学(現・島根大学農学部)卒業。日本農業新聞記者をへて、農業・食料問題を専門とするフリージャーナリストとして活躍。アジア農民交流センター世話人。脱WTO草の根キャンペーン事務局長。日本・アジアのむらで、地域の活動をともに実践しながら歩んできた。著書に『農と食の政治経済学』『百姓の義』など多数。



萩原進さん

1944年千葉県印旛郡遠山村(現成田市)堀之内で生まれる。子どものころ、成田市東峰の開拓部落に移り住む。63年3月、千葉県立多古高校卒業。シルクコンビナート事業に参加するが、66年、成田空港建設の閣議決定でその夢を砕かれ、三里塚芝山連合空港反対同盟に参加、三里塚闘争に一身を投ずる。初代青年行動隊長。現在、反対同盟事務局次長。

【呼びかけ人】青柳 林(真宗大谷派速成寺住職)、荒木香人(全日建運輸連帯労組関西生コン支部執行委員)、安藤眞一(自由メソヂスト源氏ヶ丘教会牧師)、北上哲仁(川西市議)、竹本衣江(太鼓隊)、谷川真也(ロックバンドはちようび)、趙 博(歌劇派芸人)、西山直洋(全日建運輸連帯労組近畿地方本部書記長)、韓基大(STOP 原子力☆関電包囲行動)、樋口万浩(全港湾関西地方大阪支部副委員長) [2013年12月4日現在]

【連絡先】〒550-0021 大阪市西区川口 2-4-28 関西生コン内 TEL.06-6583-5546